

性教育子育てアンケート

性教育で、1学期には二次性徴を学び、この時期に心と身体が大きく変化し成長することを学びました。2学期の性教育では、生命の誕生と育児を学びます。先日私たちは、赤ちゃんがお母さんのおなかの中で成長する様子を映像で見ました。お母さんのお腹の中でひとつの細胞がいろいろな形に変化をして、だんだんと赤ちゃんらしい姿に育っていく様子は、神秘そのものでしたね。また、赤ちゃんの誕生を待ち望み喜ぶお母さんやお父さんの様子も感動的でした。そして今日は、赤ちゃんを育てるのはお母さんだけではないこと、家族全員がそれぞれの役割を果たしながら赤ちゃんの成長を見守り、育児に参加していくのだということを学びました。

その締めくくりとして、先日みんなのおうちで書いていただいたアンケートを抜粋して書き出しました。ひとりひとりの親御さんの気持ちはわが子に向けての感動的な唯一無二の思いです。そして、それと同時に子を思う親としての気持ちは、どの親も共通するものであると実感します。自分の親の思いと他の人の親の思いを、みんなはどんな気持ちで受け止めますか。あなたたちひとりひとりが、親御さんにとってかけがえのない宝物であり、他の誰にも替えることができない存在なのだと実感できることでしょう。

お子さんの名前には、どのような思いがこめられていますか。

- ・出産予定日より早い出産だったので、丈夫に育つように、そして周りの人にも、大丈夫だよといえる人になったほしかったので。
- ・明るく元気に、心温かい人になってほしいと願って。
- ・花のようにかわいく育ってほしい。自然を愛する子になってほしい。
- ・「菜」の花言葉は「明るさ」です。太陽に向かってのブルイメージもあり明るくまっすぐに心美しく育ってほしいと願いました。
- ・自分に甘えることなく向上心を持ってほしいと願って名づけました。
- ・喜びや幸せを周りの人に与え、自分自身も喜びをえられるおおらかな人になってほしい。
- ・「勇猛精進」という言葉から決めました。「猛」とは智慧の限りを尽くすこと。「勇猛精進」とは自らの信念に基づいて困難をものともせず、懸命に努力する事。そういった人に育ってほしいと決めました。
- ・心が海のように広い人に育ってほしいと願っています。
- ・心の美しい人になってくれるようにと。
- ・船の帆のように風を受けてまっすぐに進んで行き、果実のように実りのある人生になるようにと思い名づけました。
- ・慈しむ心と前向きで一途な希望を持つように
- ・「そよ風」のようにさわやかなやさしい子に育ってほしいなと思いつけました。

- ・基礎をしっかり身につけたうえで、世界に羽ばたいてほしいという願いをこめて名前をつけました。
- ・曾祖父と父親の「輝」という文字を継がせたかった。命をつなげたかった。いつまでも輝いて生きていけるように願いをこめた。「雅」は上品で品のある人になってほしい。
- ・春産まれなので春の日差しのように、ぽかぽか暖かくてここやさしい子に育ててほしい。
- ・人と人との繋がりが絆を深め、みんなから愛される子になるように
- ・近くから見ても遠くから見ても、存在の大きさの分かる山のようなオトコになってほしいとカナダ留学時にロッキーマウンテンに立った父が、男なら「岳」と決めていました。
- ・「莊」には雑草のように強くはびこり広がっているさまを表す意味があります・雑草のように踏まれても踏まれても立ち直り強く生きてほしいという願いがこもっています。
- ・パッフェルベルのカノンの曲のように、協調性を大事にする人になってほしいと思います。
- ・いつも笑顔でいてほしい。たくさんの笑顔に囲まれていてほしい。
- ・草木が萌えるように、すくすくと育ててほしいとつけました。
- ・父親がつけました。生まれた顔を見て「心」という字をつけたいと思い、いろんなことに勇気を持ってチャレンジしてほしいという願いです。
- ・正しい選択ができ、歴史に名を残す活躍を願って名づけました。
- ・幸せな人生が送れるようにと願いをこめました。

妊娠中、出産時はどのようなお気持ちでしたか。

- ・妊娠中は、無事に生まれることだけを願っていました。苦しいお産だったので生まれたときはほっとしました。喜びは後からわいてきました。
- ・つわりがあったので辛かったですが、生まれてきてくれたときはつわりの辛さを忘れるほどうれしかったです。
- ・自分の分身なんだという思い。
- ・第一子でしたし、親戚みんなが喜んでました。とても愛しかったです。
- ・約一ヶ月早く生まれ、即、保育器に入ったので、無事に育つか不安でした。
- ・お腹にいる時から名前が決まっていたので、名前を呼ぶと足や手で返事してくれるので、うれしくていつも話しかけていました。
- ・出産の予定日を過ぎても生まれずあせりましたが、無事に生まれました。立会い出産で、主人は私より先に泣いていたのですごくうれしかったです。
- ・長男は難産だったので、予定日に一時間で産まれてきてくれて、親孝行な子と思いました。
- ・生まれるとき、緊急帝王切開になり、保育器に入ったので何かあるのではないかと心配しました。無事に退院できたときはほっとしました。

- ・妊娠中は姉に比べ胎動がゆっくりでおとなしい子を想像していました。出産時はへその緒が巻きつき急遽吸引分娩になりました。
- ・たった一言「倖せ」そのものです。出産時の痛みなど一瞬にして消えるほど元気に生まれてくれたこと。一生の誇りです。
- ・妊娠中に異常なほどスイカを食べたくなった。生まれてきて、スイカときゅうりが好物なので、やっぱりそうだったんだと思いました。
- ・三番目の子だったので、余裕があり、妊娠中も楽しかったです。生まれたときは本当にかわいくて、食べたいくらいで、毎日ギュー!!としていました。
- ・妊娠中は兄と姉と楽しみにしていました。性別を聞かされていなかったのですが、思わず「やっぱりな」と思いました。
- ・何が起きてもこの子は絶対に守る、と思った。

子育て中、苦勞されたこと、よかったことは何ですか。

- ・赤ちゃんのころ。風呂上りに父親が夜仕事でいないので大変だった。
- ・アレルギーがあると分かった乳児のころは口にするものに注意しました。子供がいなければ友人にならなかったと思える人たちと、知り合えた事がよかった。
- ・2歳半まで人見知りが激しく、親と祖父母しか受け入れず大変でした。大病せずに素直に育ってくれた事がよかった。
- ・5歳で病気になり、しんどい治療を長く続けさせないといけなかったこと。
- ・良かった事は、1人で何でもしてくれる事。好きな事が見つかりコツコツと努力している事。
- ・子育ては教科書どおりにはいかず、常に試行錯誤の繰り返しでした。毎日元気な顔を見て、親自身が活力をもらえています。
- ・歩くようになってからは、親のそばからすぐいなくなり、どこかへ行ってしまうので大変でした。愛嬌が良くて人見知りをしなかったので良くかわいがってもらえました。
- ・女の子と違ってオムツ替えのときよくおしっこをかけられました。ウンチのときは女子より楽でした。男の子はさっぱりとしていて、内面が幼くてかわいいです。
- ・子の言葉や行動や瞳に心が洗われる。
- ・アトピーのおかげで色々な方の手助けをすることができ、たくさんのやさしさに触れる事ができました。
- ・こうなって欲しい、こうして欲しい、何でできないの?!など、この世で一番思い通りにならないのが「子供」だと教えてくれました。子供がいなければ私はもっと傲慢な人間になっていたと思います。それを教えてくれるために生まれてきたのだらうと思います。本当に色々教えてくれてありがとう。
- ・子供が小さいときは肉体的な苦勞が多かったけど、子供が成長するにつれて精神面でのサポートが必要だと思う。

- ・喧嘩が多く、自分をなかなか押さえられないようで困ります。
- ・やる気スイッチがなかなか入らないのが苦勞です。でも、買い物荷物の持ってくるようになりました。
- ・上の女の子とは違う男の子独特の世界観、「なぜ？」と思っても「それが男の子だから」みたいなわけの分からない行動に苦勞しました。よかったことは私の子供として生まれてきてくれたこと。毎日感謝です。

お子さんは、どのような大人になってほしいですか。

- ・人の道を外れることなく真面目にコツコツ努力のできる大人になって欲しいです。お年寄りなど色んな人に優しくできる大人になってほしいです。
- ・人の痛みの分かる大人になってほしいです。
- ・心の強い、自分をしっかり持った大人になってほしい。
- ・人を大切にし、人からも大切に思ってもらえるような大人になってほしい。
- ・自分の家族をしっかりと養っていける大人に。簡単なようで難しいぞ（父）
- ・自己中心的ではなく、他人の気持ち、痛みを分かる人間になってほしい。
- ・正邪の分別が付く大人になってほしい。環境や人間関係などでさまざな迷いが生じるのは間違いないと思いますが、最終正しいことなのかそうではないのかを考えられる人になって欲しい。
- ・独り立ちできている大人
- ・人の役に立つ人、世の中の役にたつひとになってほしい。
- ・自立、どこでも生きていける力を身につけて欲しいです。
- ・辛いとき、苦しいときこそ、一歩踏み出せる強い大人になって欲しい。
- ・社会に出て人と関わりながら働いて、自分の生活を作っていける大人になって欲しい。
- ・人から好かれる人間になってほしい。
- ・責任感のある大人
- ・自信を持って欲しいです。自分を好きになれば、人も好きになれば、人を好きになれば、人を大切にできる。感謝を忘れず、人に裏切られても、自分は絶対人を裏切らない人になって欲しい。地位や名誉よりも人として思いやりあるれる、笑顔で周りを幸せにできる、助けられる人になって欲しいです。
- ・いろんなことにチャレンジして、自分の良さを活かしてほしい。

お子さんが親になったときはどんな親になってほしいですか。

- ・子供を正しい方向に導いてあげられる。間違っているときはきちんと叱り、ほめるときはほめてあげられる親になって欲しい。
- ・子供が悩んだとき、つまづいたときに「お父さんに話せてよかった。」と子供が安心して

きるような親になって欲しい。

- ・いつも笑顔で美味しいご飯をたくさん作ってあげて欲しい。
- ・子供と一緒に笑って泣いて、どんなときでも寄り添える親になって欲しいです。
- ・叱るときもほめるときも、思いやりのある対応ができる。聞き上手なママに。
- ・男は仕事、女は家事!!という世間に流されないで、人として助け合って協力していける家庭を築く親。
- ・仲の良い夫婦でいてくれたら、きっと良い親になれると信じています。
- ・誰かと比べることなく子供気持ちが分かる親になって欲しい。
- ・家族っていいなって思える親がいいです。
- ・子供がしたいことを応援し、一緒に楽しんで欲しい。
- ・親としての責任を果たせるようになって欲しい。自分の思いや考えを強要しない。
- ・自分の子供にこんな親になりたいと思ってもらえるような親になって欲しい。

どうでしたか。皆さんのおうちの方が書いてくださったアンケートはどれもとても心がこもっていて、こうやって書き出しているだけでも感動で涙がこぼれそうでした。それぞれの名前にこめられた思いや願い、妊娠中の気持ち、出産時の神秘的な気持ちや感動が、ひしひしと伝わってきます。子育て中のいろいろな経験も、それが苦労というよりは楽しかった事として、思い出になられているようですね。名前の由来や出産、子育てはいろいろなエピソードにあふれていましたが、どんな大人になってほしいかという問いの答えは、ほぼ一緒でした。自分を大切にしてほしい、周りの人の気持ちが分かるやさしい人になってほしい、幸せになってほしい、どの親御さんも思いは同じなのだと実感しました。こんな親になってほしい、この答えは、今、ご自分が実践されている事なのでしょう。たくさんのアンケートをすべて載せたい、できれば文集にしたいと思うほどでした。

今回の性教育のアンケートを読んで、**みんなはこんなに愛されて大切にされて今ここにあるのだ**という事を、しっかりと感じてください。**一人ひとりの命がかけがえのない宝**なのです。**自分の命も、友達の命も大切な命**なのです。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。珠玉のように、価値があり、貴重なお言葉でした。